



鶴小 I C T 通信

令和3年10月25日 第4号



子供達の安心・安全な学びのために

Active
Adaptive
Assistive

2学期が始まって2ヶ月がたとうとしています。ようやくこれまでの生活リズムを取り戻し、元気いっぱい過ごす子供達の様子が多く見られるようになってきました。

コロナ禍において、子供同士が考えを共有したり、密に関わり合ったりすることに制限が生まれています。そんな中、1人1台端末が整備されたことによって、互いの考えを伝えたり、グループで一つのものを作り上げたりと、協働的な学びにつながられる手立てが増えました。

しかし、便利なものには必ず弊害も存在します。インターネット依存、健康への悪影響、子供同士のやりとりの中でのトラブル・・・学校だよりでもお知らせしましたが、鶴小では、「つる小タブレットの約束」をつくり、子供たちに指導しています。ご家庭でも、安全で正しい使い方について話題にさせていただく等、ご協力をお願いします。

つる小 タブレットの約束

1. タブレットは大切につかいます。

→タブレットはふじみ野市から借りているものです。大事に使いましょう。

2. タブレットは勉強や学校に関係あることだけ使います。

→娯楽や趣味（ゲームや動画視聴、写真・動画の撮影など）には使いません。

3. タブレットの設定の変更はしません。

→アプリ、背景、アイコンなどは最初のままにしておきます。

4. Microsoft Teams は先生の指示があったら使います。

→個人的なやり取りや投稿はしません。

5. ID やパスワードは自分のものだけを使います。

→友達に自分のID やパスワードは教えません。

子供の様子 3年生

3年生は、理科や体育の授業で、タブレットのカメラ機能を使っています。理科では、「こん虫を調べよう」の単元で、学校にいる昆虫を探し、観察する活動をしました。

また、オンライン朝の会を実施するにあたり、Teamsの活用についても少しずつ身につけてきました。これまでの取組で、会議の仕方や音楽の課題の見方などを学びました。

eライブラリの学習にも取り組んでおり、自分で問題を解こうとする意欲的な子供も増えてきました。

